

発行: 2026年5月12日

「人とくるまのテクノロジー展 2026」にブース出展

～未来の自動運転の安全を支える「SENSING CORE」技術を紹介～

DUNLOP (社名:住友ゴム工業(株)、社長:國安恭彰)は、5月27日から29日にパシフィコ横浜で、6月17日から19日にAichi Sky Expo(愛知県国際展示場)でそれぞれ開催される「人とくるまのテクノロジー展 2026」(主催:公益社団法人自動車技術会)にブース出展します。ブースではセンサーを使用せずにタイヤや路面状態を検知できる独自のソフトウェア技術である「SENSING CORE(センシングコア)」を紹介します。



ブースイメージ

「SENSING CORE」はタイヤの回転によって発生する車輪速データと、車両に流れるCANデータ(車両制御情報)を解析する当社独自のソフトウェア技術です。これによりセンサーを使用することなく、タイヤの空気圧や摩耗状態、荷重、路面状態、さらには車輪脱落の予兆まで検知できます。

今回のブースでは、「SENSING CORE」が持つ高度なセンシング・解析技術を通じて、社会が抱えるさまざまな課題の解決にどのように貢献できるのかを、具体的なユースケース毎に紹介します。

「SENSING CORE」は、自動車のSDV化^{*}や自動運転の普及が進む社会において安全性の向上に寄与し、モビリティの進化と発展に大きく貢献できる技術です。センシングコアが収集するタイヤ周辺や路面状態のデータは、モビリティの制御支援に活用されるだけでなく、クラウドを通じて社会の情報と統合されます。これにより、より安全で快適なモビリティライフの実現を目指し技術開発を進めてまいります。

■開催概要 <https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/>

人とくるまのテクノロジー展 2026 YOKOHAMA

- ・会 期 : 2026年5月27日(水)～29日(金)
- ・会 場 : パシフィコ横浜 展示ホール・ノース
- ・ブース位置: N49

住友ゴム工業株式会社

人とくるまのテクノロジー展 2026 NAGOYA

- ・会 期 : 2026年6月17日(水)~19日(金)
- ・会 場 : Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)
- ・ブース位置: 66

人とくるまのテクノロジー展 2026 ONLINE

- ・会 期 : 2026年5月19日(火)~6月9日(火) (STAGE1)
2026年6月10日(水)~7月1日(水) (STAGE2)
- ・会 場 : オンライン

<ご参考>

「センシングコア」<https://www.srigroup.co.jp/saiyou/technology/sensing.html>

当社は2026年より、コミュニケーションブランドをDUNLOPに統一しました。

DUNLOPは、「挑戦を支える安心」「期待を超える体験」「限界への挑戦」という3つの提供価値を、すべての商品・サービスで体現し、革新的な体験を通じて世界中の人々にポジティブな感情を生み出すことを追求していきます。

ブランドステートメント「TAKING YOU BEYOND」には、挑戦するすべての人々の可能性を広げ、その先へ導く存在であり続けるという想いを込めています。



以上

※Software Defined Vehicle ソフトウェア更新により安全性や機能を継続的に高度化できる車両の考え方